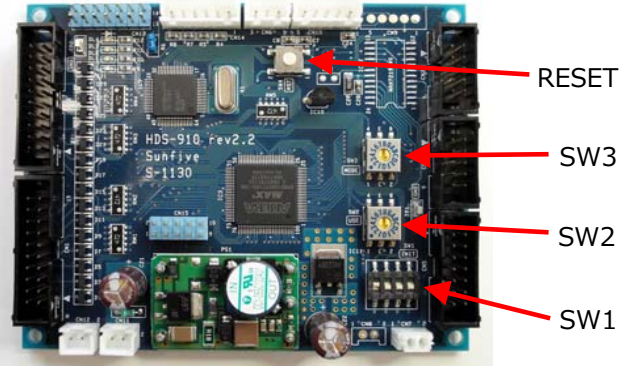
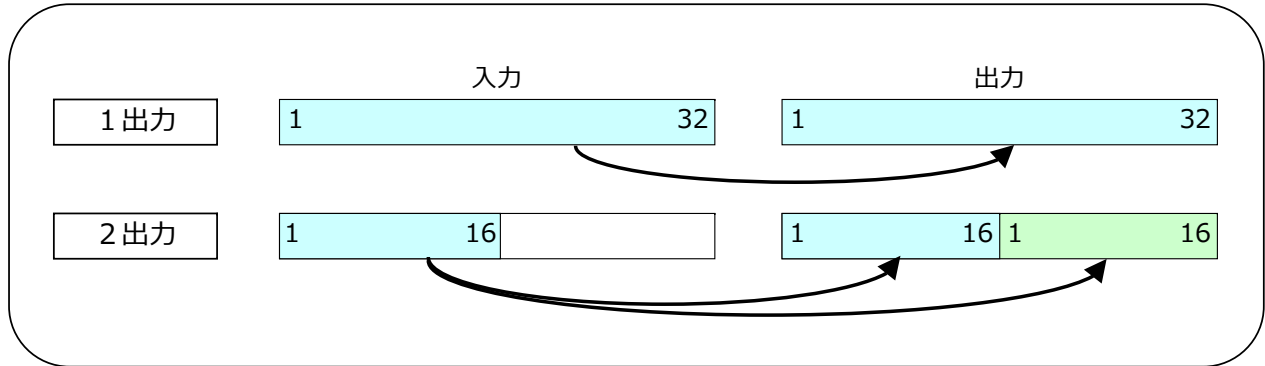


HDS-910 プログラマブル I/O ボード 標準ファームウェア仕様書 (Ver.3.0)

mode \ bit	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	出力																						
0	択一選択 1																															E1	1出力																						
1	択一選択 1															E1	択一選択 2															E2	1出力																						
2	択一選択 1															E1	択一選択 2							択一選択 3							1出力																								
3	択一選択 1							択一選択 2							択一選択 3							択一選択 4							1出力																										
4	択一選択 1							択一選択 2							FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	1出力																			
5	択一選択 1										択一選択 2										択一選択 3										o	E	1出力																						
6																																																							
7																																																							
8	択一選択 1															E1	o1																2出力																						
9	択一選択 1							択一選択 2							o1	o2																2出力																							
A	択一選択 1							択一選択 2							択一選択 3							o1	o2	o3																2出力															
B	択一選択 1							FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	FF	o1																2出力
C (*1)	択一選択 1							択一選択 2							択一選択 3							o1	o2	o3																2出力															
D																																																							
E																																																							
F																																																							

■ 1出力の場合、32bit入力に対して処理を行い32bit出力します。2出力の場合は16bit入力に対して処理を行い、16bit出力をbit1~16、bit17~32に対して行います。



- 入出力は全て負論理です。
- 処理モードの設定はSW3で行います。
- E : 'H'時のみ選択可、ただし、'L'になってからも1.5秒間は操作可（E 自身の出力は選択可時ON）
- o : GND:2度押しOFF付、OPEN : 2度押しOFFなし（o 自身の出力は無し）

■ SW1-1 : 起動時の出力状態

ON : 起動時に最終状態の保存値を読み込み。 OFF : 起動時にイニシャル設定された値を読み込み。

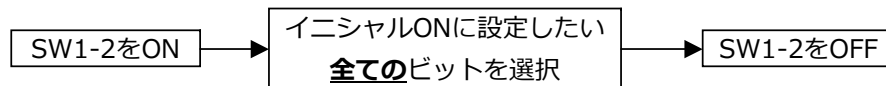
イニシャルモード／最終状態保存モードは、基板単位の一括設定です。

最終状態保存モードでは、最後に出力が変化してから5秒間出力が変化しない状態が続いたときに出力状態が保存されます。

■ SW1-2 : イニシャル設定

SW1-2をONにした後、イニシャル値をセットしてください。(SW1-2がONになった後のSW変化がイニシャル値としてセーブされます)

※ イニシャル値 設定方法



(注) イニシャル設定モードでは1度に全ての出力値を保存するので、イニシャル値を設定したい全ての出力を選択してからSW1-2をOFFにしてください。

■ SW1-3 : ブリンク出力設定

SW1-3をONにすると、出力17~32(出力図緑部分)がブリンク出力になります。(**2出力時のみ** ・ブリンク周期は500ms固定)

■ SW1-4 : シリアルポートの有効設定

SW1-4をONにすると、RS422(CN14)を使用してのリモートI/O機能がイネーブルになります。

- mode C (*1)
 - ・ OUT1~16は、アクティブ[L]のラッチ出力。
 - ・ OUT17~24は、パルス出力。
 - ・ 出力パルスは、OUT1~16の↓タイミングと同期した1パルスを出力します。
 - ・ 出力パルス幅は(SW2 * 10ms + 50ms)。(設定範囲は50ms(SW2=0)~200ms(SW2=F))
 - ・ OUT25~32は、OUT9~16と同一出力（ブリンク設定有り）。